

対象工事番号									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【完了様式：2-5】

↑「交付決定通知書」に記載の番号を忘れずに記入して下さい。

対象建物 1 棟毎に 1 枚のシートを作成して下さい。

確認書

(建築士による応募・交付申請書に記載されている改修工事内容の適合確認)

当該報告について、次のとおり改修工事内容を確認し、応募・交付申請書に記載されている改修工事内容と適合することを証明します。

なお、改修工事内容に係る上記の証明について、補助金額の確定の際及び補助金の支払い後の現場検査等の結果、故意又は悪意による虚偽の証明、未確認での証明などの行為があったことが判明した場合には、建築士法第10条の規定に基づく懲戒処分の対象となることを十分に理解した上で、証明したものであることを確認します。

平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

(一級・二級・木造) 建築士登録番号 : _____

建築士の氏名 : _____

印 ※ 1

建築士の連絡先 : _____

※ 2

建築士事務所名 : _____

知事登録 : _____ 号

所在地 : _____

連絡先 : _____

※ 1 印鑑証明と同一の印を押印して下さい。

※ 2 携帯電話等、日中連絡がとれる電話番号を必ず記入して下さい。

対象建物	名称・棟番号	
	部屋番号	
	施設名	
応募・交付申請書に記載されている改修工事内容と、実際の改修工事内容の適合確認 (確認し☑を記入)	<input type="checkbox"/> 現地において、改修工事の状況及び改修工事が完了していることを確認している。	
	<input type="checkbox"/> その上で応募・交付申請書に記載されている改修工事内容※1と、実際の改修工事内容が適合していることを確認している。	
	<input type="checkbox"/> 【完了（証明写真様式）】の改修工事前・施工中・工事完了後の改修工事箇所の写真について、実際の改修工事箇所のものであることを確認している。	
	<input type="checkbox"/> 対象となる子育て支援施設において、応募・交付申請書に記載されている改修工事内容※2と、実際の改修工事内容が適合していることを確認している。	

※ 1 応募・交付申請時に提出した「工事請負契約に係る工事費内訳書の写し」や「補助対象工事費内訳書」に記載されてる工事箇所、仕様、数量のことをいう。

※ 2 改修工事内容を確認した**建築士が交付申請時から変更がある場合は、変更後の建築士の免許証、印鑑証明書の写し**を必ず添付して下さい。

(注) この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

【平成28年度】改修工事内容の確認書